

「湯沢町傾聴ボランティア“おひさま”」による心に寄り添う介護予防

○「傾聴ボランティア養成講座」を受講した30～75歳の方が①介護予防事業②介護保険サービス施設③認知症の方と地域住民協働の活動「アクション農園」④個人宅への訪問により、心に寄り添ってお話を聴き、高齢者介護者等の負担や不安を取り除き元気になってもらう活動を実施している。

○平成24年度から実施し、平成24年4月会員21名で開始。

○平成23年度～24年度認知症施策総合推進事業「医療・介護地域支援サービスの連携を図る事業“わが町アクションミーティング”」に参加しアクションプランを立案。24年度より活動開始。

アクション名 “おひさまの会” 傾聴とは心を寄せること！お話をしませんか

アクションの内容(やってみたいこと)

- ♥経験をしながらスキルアップ・基本を知りたい
- ♥いろいろな人に話をしてほしい
- ♥お年寄りと付き合っ経験聞かせていただく♥とにかく話を聞かせていただく
- 初めはおしゃべりしながらその人の歴史語りなど

アクションの目的(アクションを通じて目指したいこと・生み出したいこと)

- ♥誰かに話したいという気持ちにこたえて聴く(心の声に耳を傾ける)
- ♥こんな私でもその人が語ることにきちんと耳を傾けその人から学ぶことができるか

アクションのつながり(こんな人、こんな立場・分野の人とやってみたい)

- ♥サロン等集まる場のお手伝いから始めて顔見知りになってから徐々に話してもらって聴く(まずは顔を知ってもらってこころ寄せから)
- ♥情報グループに協力してもらって幅広く傾聴ボラ活動を知ってもらう
- ・情報発信 例えやお便りやチラシに“おひさま”マーク

グループメンバーからのメッセージ(仲間づくりに向けての一言メッセージ)

活動が生まれたばかりなのでこれから自分たちもスキルアップしながら多くの仲間を増やせたらと思っている(必要な技術を高めて…)



地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 区町村名	湯沢町
② 口（※１）	8,301人 ()
③ 高齢化率（※１） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上 31.21% () 75歳以上 16.97%
① 取組の概要	「湯沢町傾聴ボランティア“おひさま”」による心に寄り添う介護予防
⑤ 取組の特徴	傾聴ボランティアが介護予防事業、介護保険サービス事業所、個人宅に出向き認知症の方、介護者、人との交流が少ないために介護予防が必要な方などのお話をゆっくり聞く活動を開始。
⑥ 開始年度	24年4月設立（21年度より養成講座開始）
⑦ 取組のこれまでの経緯	“こころに寄り添いお話を聞くことで元気になって欲しい”という思いの人が集まって傾聴の技術を学びボランティアとして活動を開始した。町の認知症支援アクションミーティングに参加し、認知症の方が参加する事業、認知症グループホーム、個人宅等で活動。その他にもボランティアが住む地区で高齢者に限らず地域の人が集いつながりあえる場“かたり湯”を開始した。
⑧ 主な利用者と人数	介護予防事業“ひだまり”参加者 10人 認知症グループホーム5人 認知症地域支援アクション農園参加者7人 個人宅 5件
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	実施主体 湯沢町社会福祉協議会 関連団体 湯沢町健康福祉課 地域密着型（小規模多機能型・認知症対応型共同生活介護）
⑩ 市区町村の関与（支援等）（※２）	養成講座開催支援、ボランティア組織設立準備会、設立後は定例会・研修会に参加し活動支援。活動先（対象者等）の紹介及び継続的な助言相談。 財政的支援なし
⑪ 国・都道府県の関与（支援等）（※３）	なし
⑫ 取組の課題	傾聴ボランティアは1対1の活動が多く、様々な課題、心配ごと、疑問点が出ている。会員自身活動の認知度が低いと感じている。
⑬ 今後の取組予定	定例会、研修会の開催を継続し質を高めていく。傾聴ボランティアの認知度を高めるためのPR活動をする。サロンや老人会などの集まりに積極的に参加し周知していく。【「わたしの話を聞いて欲しい！」という人のために心に寄り添ってお話をお聴きすることそれがおひさまの活動です。】
⑭ その他	実際に利用されている方の感想（高齢者のみ世帯で認知症の妻を夫が介護） 「とにかく楽しいんです。うれしいんです。元気になるんです。今は交流もないし、耳も遠くなったので人と話すことがなくなっていました。“おひさま”さんと話すことが私には「大切な時間」なんですよ。
⑮ 担当部署及び連絡先	湯沢町社会福祉協議会（担当角谷） 025-784-4111 湯沢町健康福祉課福祉介護班（平賀菜津子） 025-784-3000

※１ 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※２ 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※３ 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。